

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミューチュアル  
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋  
 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,515	11.4	△48	—	△34	—	△17	—
26年3月期第1四半期	1,360	△10.4	△111	—	△408	—	△242	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △23百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △187百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△2.49	—
26年3月期第1四半期	△33.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第1四半期	12,121	—	7,425	—	59.3	1,012.10
26年3月期	12,089	—	7,579	—	60.7	1,032.74

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,188百万円 26年3月期 7,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	3,688	10.5	14	—	29	—	3	—	0.46
通期	9,713	2.6	378	△34.6	403	△41.8	234	△32.1	33.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	7,620,320 株	26年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	518,033 株	26年3月期	518,033 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	7,102,287 株	26年3月期1Q	7,277,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や輸入物価の上昇、新興国経済の成長鈍化の影響等、懸念材料はあったものの、企業収益の改善を受け、設備投資、雇用環境の持ち直しに加え、政府の成長戦略の期待感もあり、緩やかな回復基調が続いております。

このような状況下、当社グループでは食品業界向けの受注拡大に注力すべく、新たな展示会に参加するとともに、政府による税制優遇措置も活用し、積極的に高性能新型機や最新設備の提案を行って参りました。売上高につきましては、一部大口案件の検収が第2四半期以降にずれ込んでおりますが、連結子会社各社の業績が概ね順調に推移したこともあり、前年同期比154百万円増加いたしました。損益面におきましては、増収に加え売上高総利益率が前年同期比2.5ポイント改善され、売上総利益は68百万円増加しました。営業損益以下の各段階利益は、サービス費や展示会関連での広告宣伝費等、販売費及び一般管理費が増加したことにより損失計上とはなりましたが、損失額は前年同期比で大幅に縮小いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,515百万円（前年同期比11.4%増）、売上総利益は345百万円（同24.9%増）、営業損失は48百万円（前年同期は111百万円の損失）、経常損失は34百万円（前年同期は408百万円の損失）、四半期純損失は17百万円（前年同期は242百万円の損失）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

#### ①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では1,355百万円（前年同期比11.4%増）でありました。このうち、一連ラインが197百万円（前年同期は売上なし）、充填機が106百万円（前年同期比119.3%増）、改造・調整・修理が361百万円（同77.9%増）、検査装置が392百万円（同72.1%増）、部品が188百万円（同30.8%増）と好調に推移いたしましたが、製剤機が0百万円（同99.8%減）、包装機が108百万円（同67.4%減）と減少しました。

#### ②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高141百万円（前年同期12.1%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド64百万円（同7.6%減）、原石45百万円（同21.8%増）、パウダー17百万円（同1.8%減）等となっております。

#### ③その他

その他は、主に座薬用包装資材の販売で売上高18百万円（前年同期比5.2%増）であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比32百万円増加し、12,121百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が1,126百万円減少する一方で、現金及び預金が615百万円、仕掛金が475百万円増加したこと等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比187百万円増加し、4,696百万円となりました。これは主として、未払法人税等が259百万円減少する一方で、支払手形及び買掛金、電子記録債権が286百万円、前受金が152百万円増加したことによるものです。純資産は、主として配当金の支払い127百万円により、7,425百万円となり前連結会計年度末比154百万円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月19日付けで公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,157,186	3,772,812
受取手形及び売掛金	3,810,755	2,684,728
有価証券	54,943	54,479
商品及び製品	74,586	73,169
仕掛品	883,600	1,358,632
原材料	68,022	68,770
前渡金	717,003	726,288
繰延税金資産	97,963	107,354
その他	100,367	113,776
貸倒引当金	△4,549	△4,577
流動資産合計	8,959,879	8,955,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	452,094	445,487
土地	632,932	632,932
その他(純額)	60,439	60,234
有形固定資産合計	1,145,466	1,138,654
無形固定資産		
のれん	13,692	11,410
その他	9,074	8,718
無形固定資産合計	22,767	20,129
投資その他の資産		
投資有価証券	1,212,226	1,234,382
長期預金	251,500	250,000
その他	1,128,858	1,154,170
貸倒引当金	△631,543	△631,127
投資その他の資産合計	1,961,041	2,007,425
固定資産合計	3,129,275	3,166,209
資産合計	12,089,154	12,121,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,138,578	2,179,631
電子記録債務	278,572	523,929
短期借入金	157,600	158,510
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	279,890	20,286
前受金	1,060,631	1,212,636
賞与引当金	83,003	43,121
その他	173,622	236,724
流動負債合計	4,191,818	4,394,760
固定負債		
長期借入金	12,020	7,040
退職給付に係る負債	189,268	175,028
役員退職慰労引当金	68,496	69,712
その他	47,908	50,082
固定負債合計	317,693	301,863
負債合計	4,509,512	4,696,623
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,789,422	5,643,911
自己株式	△262,272	△262,272
株主資本合計	6,892,825	6,747,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381,339	386,368
繰延ヘッジ損益	60,111	54,145
為替換算調整勘定	535	385
その他の包括利益累計額合計	441,986	440,900
少数株主持分	244,829	236,809
純資産合計	7,579,641	7,425,022
負債純資産合計	12,089,154	12,121,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,360,741	1,515,430
売上原価	1,084,196	1,169,963
売上総利益	276,545	345,467
販売費及び一般管理費	388,080	393,624
営業損失(△)	△111,534	△48,156
営業外収益		
受取利息	4,184	2,970
受取配当金	10,013	11,785
その他	5,609	3,769
営業外収益合計	19,807	18,525
営業外費用		
支払利息	279	389
為替差損	—	4,678
投資有価証券評価損	6,180	—
貸倒引当金繰入額	310,000	—
その他	—	10
営業外費用合計	316,459	5,078
経常損失(△)	△408,186	△34,708
特別利益		
固定資産売却益	—	1,851
特別利益合計	—	1,851
税金等調整前四半期純損失(△)	△408,186	△32,857
法人税、住民税及び事業税	811	19,741
法人税等調整額	△149,508	△29,463
法人税等合計	△148,697	△9,722
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△259,489	△23,135
少数株主損失(△)	△17,304	△5,464
四半期純損失(△)	△242,184	△17,670

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△259,489	△23,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,122	5,822
繰延ヘッジ損益	5,585	△5,965
為替換算調整勘定	2,849	△149
その他の包括利益合計	71,557	△292
四半期包括利益	△187,931	△23,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△170,262	△18,756
少数株主に係る四半期包括利益	△17,669	△4,670



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,216,835	126,144	1,342,980	17,761	1,360,741	—	1,360,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,216,835	126,144	1,342,980	17,761	1,360,741	—	1,360,741
セグメント利益又は損失(△)	△5,289	13,448	8,159	1,171	9,330	△120,865	△111,534

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△120,865千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,355,397	141,356	1,496,754	18,676	1,515,430	—	1,515,430
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,355,397	141,356	1,496,754	18,676	1,515,430	—	1,515,430
セグメント利益又は損失(△)	33,041	17,645	50,687	△162	50,524	△98,681	△48,156

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△98,681千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。